事業番号	12 02 01

事業改善シート（30年度実施事業分）

□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検

事業名	契約制度企画調整事業費	部局	会計局	課・室	契約・検査課
		実施期間	H26 ～	E-mail	keiyaku-kensa@pref.nagano.lg.jp

総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）	
8つの重点目標	
総合的に展開する重点政策	

1 事業の概要

現状（予算編成時）	長野県の契約に関する条例に基づき策定した、契約の締結及び履行の確保をするため県が取り組むべき方針（取組方針）について、項目の追加・更新などの見直しを行った。 また、取組方針に定める取組について、施策の検討、取組の具体化を進めている。（策定時「今後検討」42項目から20項目に減少した）	30年度決算額	1,683 千円
		職員数	6.00 人
目指す姿	長野県の契約に関する条例に基づき、契約制度の公正かつ適切な運用を図りつつ、県の一定の行政目的を実現するため、契約制度の企画・調整を図る。（「今後検討」の取組20項目の実現と、「既に実施」でもよりよい制度改正を目指す） （主な実施内容：契約審議会の運営、契約制度の企画・調整等 ）		

事業コスト

区分（単位：千円）		29年度	30年度	令和元年度
予算額	前年度繰越			
	当初予算	2,257	2,421	2,297
	補正予算			
	合計（A）	2,257	2,421	2,297
Aの財源	一般財源	2,257	2,421	2,297
	県債			
	国庫支出金			
	その他	0	0	0
決算額（B）		1,794	1,683	
概算人件費	職員数（人）	6.00	6.00	6.00
	概算人件費（C）	48,612	49,308	49,308
概算事業費（B(A)+C）		50,406	50,991	51,605

指標及びその達成状況

No	成果指標	29年度	30年度 目標値	30年度 成果	30年度 達成状況

備考		成果指標設定理由	

目標に対する成果の状況	契約審議会の意見をもとに、契約条例の基本理念に基づく取組方針の実現を促進した。 ・製造の請負等3契約において、県の施策推進に繋がるような総合評価落札方式の制度設計を行った。 ・先進自治体等の事例を研究し、入札制度の制度設計に活用した。

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	□ 事業を実施しない □ 事業を見直して実施 ■ 事業を現行どおり実施	
	課題	今後の方向性
		・取組方針を適時適切に見直すほか、契約に関する制度設計の具体策を契約審議会に諮り、取組方針の実現を促進する。 ・研修を通じて契約に関する知見を深め、より良い入札制度を構築する。

3 事業を構成する細事業の内容

（単位：千円）

No	プロジェクトNo	細事業名	30年度 実施内容（実績）	職員数（人）	平成30年度（当初）	平成30年度（決算）	令和元年度（当初）
1		契約制度企画調整事業費	一定の行政目的実現のため入札・契約制度の企画・調整・研究を行い、契約審議会を開催し、取組方針に沿った入札契約の取組を進めた。	6.00	2,421	1,683	2,297
			合計	6.00	2,421	1,683	2,297

事　業　改　善　シ　ー　ト　附　表

□当初要求　□当初予算案　□補正予算案　■点検

事業番号	事　業　名	部局	会計局	課・室	契約・検査課
12 0 02	契約制度企画調整事業費				

細事業No	細事業名	項目	実施方法	30年度　実施内容（予定）	30年度　実施内容（実績）	30年度実施状況	29年度 当初（千円）	30年度 要求（千円）	30年度 当初（千円）	30年度 補正（千円）	30年度 決算（千円）
1	契約制度企画調整事業費	長野県契約審議会運営経費	直接	契約に関する取組方針の見直しに関する事項及び入札・契約制度の活用に関する事項などについての審議4回、説明請求審議3回	契約に関する取組方針の見直しに関する事項及び入札・契約制度の活用に関する事項などについての審議4回、説明請求審議1回開催	計画通り○	2,187	2,351	2,351		1,614
1	契約制度企画調整事業費	入札・契約制度研究経費	負担金	入札制度等の研修受講	入札制度等の研修受講(2回)	計画通り○	70	70	70		69
合　　計							2,257	2,421	2,421	0	1,683